

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の  
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（151）

2. 日時：令和4年5月31日（火）10：00～12：00

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、島田安全審査官、

羽賀技術参与、安澤技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他8名

5. 要旨

○原子力規制庁から、令和4年5月27日に実施した「第442回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合」において、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）へ指摘した以下の事項について補足説明を行った。また、原子力機構から、配布資料に基づき、第6条（その3耐降下火砕物設計）に係る説明があった。本日説明を受けなかった内容については、次回以降のヒアリングにて内容を確認する。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：高速実験炉原子炉施設（「常陽」） 第6条（外部からの衝撃による損傷の防止：耐降下火砕物設計）に係る指摘回答

資料 2 : 第 6 条 (外部からの衝撃による損傷の防止) (その 4 : 竜巻) に係  
る説明書

資料 3 : 第 4 条 (地震による損傷の防止) に係る説明書 【その 2 : 第 4 条  
第 3、4 項】

資料 4 : 設計用減衰定数と床応答スペクトルの設定

資料 5 : 「常陽」耐震設計における既設工認からの変更点

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、じゃあ、
0:00:01	それでは今日ヒアリングをこれから始めます。東京の議題ですけども、 まず先達てやりました審査会合ですね、先週 27 日です。の R E L A P といますか
0:00:13	認識合わせをやりたいと思います。そのあと、幾つか提示いただいた資 料があるんで、今回は降下火砕物、竜巻、例えば地震、
0:00:22	等が出てますので、この辺の話を順番にするということになろうかと思 います。
0:00:28	それでは
0:00:29	27 日の意識合わせということで
0:00:33	こちらからしたコメントの内容で何かわからないことですかあるかど うかちょっと確認しておきたいと思いますので、先に私からの話はい いです、じゃちょっと係長から出席がありますのでちょっとお願いを。
0:00:50	すいません、声聞こえます。
0:00:55	超えております。
0:00:58	前回資料は、資料 8 だったかな、ご説明いただいた、
0:01:06	笠飯野防護対策の資料を、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:13	前回久しぶりに 1、一気通貫でご説明を伺いして、幾つか私ご説明させていただきます、ご質問させていただいたんですけど、
0:01:23	この資料の構成をちょっとわかりやすくした方がいいですよっていうことを、2 ページの
0:01:34	2 ページだったかな。
0:01:37	消防法または建築基準法に基づく火災防護対策の概要ってところの位置付けについてですね私この前発言させていただいた趣旨をですねもう 1 回、
0:01:49	申し上げますと、ここ 2、消防法または建築基準法に基づく火災防護対策の概要って書いてしまうと、
0:01:59	その前の 1 ページのところでご説明したわけがですね、和気とリンクがどうも取れてないような気がするっていうようなことをですね私は指摘したつもりなので、
0:02:12	先にお話しておきます。で、1 ページのところ皆さん何をご説明されているかという、
0:02:21	色を幾つか分けていただいて、赤い色の部分と、緑の部分と、青の部分と、3 種類ありますよねと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:33	3種類二部対策を分類してますよということをまずお話いただいでいて、2ページのところは、突然、都丸さんの青のところの説明をですね  多分されてると思うんですけども、普通の
0:02:49	御説明のすあり方だと、①番の
0:02:53	赤の部分から順番に赤の部分の説明をされて、次に緑の部分の説明をされて、それで最後にあおむ部分の説明をされるかと思うんですけども、  この資料の、
0:03:07	構成が先に③番の青の部分のご説明を2ページでして、3ページ以降赤の部分の説明をされてるような構成になっているんで、
0:03:21	それでですね説明に違和感がありますよねという、ボスご指摘をさせていただいたと、ということです、とりあえず、
0:03:33	1度ですねあのときに聞いたイメージからすると何かちょっと話が全体的におかしくないですかってご説明を差し上げた趣旨はそういうことだ  というふうに、
0:03:44	理解していただければと思うんですが、ご理解いただけましたでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:55	原子力機構今来です今ご指摘、補足いただいて、説明の順。ここはやはり火災防護基準ベースで赤、緑、
0:04:08	最後消防法、建築基準法という順で、筋道を立てて説明をするべきだというご指摘だと理解しましたので、今後
0:04:21	提示させていただく資料についてはそういった方向で取りまとめさせていただきますと思います。
0:04:28	はい。よろしく申し上げます。できればですねせっかく1ページの赤と緑と青にやってるんで、ここの部分、今説明してるところは赤のところですよ、緑のところですよ青のところですよと、いうことをですねわかるようにですねちょっと順番を入れ替えていただければと思います。
0:04:47	来この前審査会合ですれ指摘してから、あれそういえばこれってそ③番の説明を説明されたんじゃないなかつたけなと思つたんですけども。
0:05:00	説明の時にですね、どうしてもですね、この順番でいくとですねやっぱり、
0:05:06	3ページの部分が一番のですね、一番下2番のところをですね、何か補足して説明しているようにどうしても聞こえてしまいましたんでとりあえずご指摘させていただきましたという趣旨です。とりあえず構成についてだけわかつていただければあとは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:21	皆さんから自分らにですね、細かい内容をトラップしていて、し、確認していただければと思います。よろしくお願いいたします。以上です。
0:05:31	原子力方法ないです承知しました。
0:05:35	はい、ありがとうございます。ここは、
0:05:38	今いただいた指摘を踏まえて、資料の構成というか説明の順番ですね、対応関係をちゃんとつけていただくってことだと思いますので、対応をお願いしたいと。
0:05:47	これですね、今の話スライドだけじゃなくて、最終的に技術資料に行く時も一緒ですからね。それは非常に綺麗になるだけじゃなくて、また資料の中でもう章立てをそういうふうにしてもらわないと、
0:05:58	結局わかりませんってなっちゃうんで、そこはご注意ください。よろしくをお願いします。
0:06:03	原子力法問題です承知しました技術資料まとめ資料を出す時にもそういった構成について留意して対応させていただきます。
0:06:13	はい、ではそちらから 27 円アップということで、
0:06:20	お話いただけますかね。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:23	原子力機構問題ですがそれで引き続き審査会合でいただいたコメントをまとめておりますのでそちらの方を紹介させていただきます。
0:06:33	今画面の方共有させていただきましたのが審査会合でいただいたコメントをリスト化したものになっております。
0:06:43	一番上からいきますとナンバー1が資料2の方に対するコメントでして、
0:06:51	資料8先。
0:06:53	そうですね、すみません資料はいとう値から先にやってもらっていいですか。
0:06:57	わかりました。で、ナンバー4から資料8かさいい関係のもので、そちらから説明させていただきますまずナンバー4として、
0:07:06	火災感知器を設置しない説明させていただいております燃料洗浄室になりますけれども、こちらで万一火災が発生した場合の影響について説明すること。
0:07:18	というコメントをいただいております、いると認識しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:07:22	続いてナンバー5の方でケーブルの難燃カーに当たってなんですけれども、代替措置、の難燃性のテストからの代替措置を適用する範囲の考え方。
0:07:34	を説明することとのコメントをいただいたと認識しております。
0:07:38	続いてナンバー6が10式の方の点検方法についても説明することとのコメントと、ナンバー7、になりますけれども障防法による検定品ではない熱感知カメラの方につきましては、
0:07:53	その性能、設置条件、あと維持管理の方法を説明することと。
0:07:59	ナンバー8になりますけれども火災の感知消火について、障防法案。
0:08:05	あと設置許可基準規則に基づく対応の関係がどうなっているかというのを整理して示すことと、
0:08:11	あとナンバー9としまして、ハロン消火設備の起動方法、手動なのか自動なのか、また、起動場所の方についても整理して説明することと。
0:08:22	ナンバー10としては、ハロン消火設備が使用できない場合、自衛消防隊や公設消防隊の対応をするという説明をさせていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:33	<p>きましたけれどもその具体的な対応はどういったところかというところを説明することのコメントをいただいたと認識しております。葛西。</p> <p>資料 8 関係は No. 4 から No.10、</p>
0:08:44	<p>こちらのコメントだと認識しております。</p>
0:08:54	<p>えっとね受信キーの点検方法を説明することの下のところね熱感知カメラの話入ってると思うんですけども、</p>
0:09:04	<p>熱感知カメラ能維持管理点検方法のところ熱感知カメラのシステム全体なんで、当然これを受振中央制御室で受信する。</p>
0:09:15	<p>部分もこれも含めて</p>
0:09:19	<p>ご指摘したつもりなんですけれども、そこは大丈夫ということでよろしいですか。</p>
0:09:26	<p>原子力機構恩田ですそのように認識しております。ここの記載だと、その部分読めませんので熱感知カメラ全体の話であるというところが、</p>
0:09:37	<p>わかるような形に記載の方を修正させていただきたいと思います。何でもこの部分多分受信方法等樹脂受信機の受信系も含むとかですなそういうふうにも明記しておいてください。</p>
0:09:52	<p>原子力機構恩田です承知しました。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:03	有吉です。
0:10:04	すいません項目 4 番、これも来て、
0:10:09	あれ項目 4 番は、
0:10:11	何だっけ燃料洗浄室には、線源線量高くて、感知器が置けないと。
0:10:19	置けない。
0:10:20	ことはもうやむを得ない。
0:10:22	ということなんです。
0:10:24	だから、結局影響評価になる。
0:10:32	だから、置けないっちゃうものを受けていただいた分から、
0:10:36	だとしたら、
0:10:38	それは
0:10:39	起きる余地があるんだったら、そういう議論すればいいと思うんですけど。
0:10:44	線量が高くて、故障しておきませんと。
0:10:47	いうんだったら、その
0:10:49	置かなくていいというかそうですね。
0:10:51	対策を考えるしかないのかなと思うんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:55	そういう考え方でよろしいですか。
0:10:59	そう。
0:11:04	燃料洗浄室IIのところなんですけれども、まず、置けない理由をですね、きちっともうちょっとストレートに書いていただきたいんですね。
0:11:18	何で、燃料洗浄室に置けないのかっていうのが、放射線量が高い。
0:11:26	ことなのか、それとも、この燃料洗浄室自体が、要はナトリウム出まいと反応させて燃やしてるんで、
0:11:37	いつも火災が起きてるから反応するんだという話なのか、その辺をですね、何かお話を伺っていると、ここの部分の、なぜ置けないのかっていうのが、理論的に置けないのか、それ、
0:11:53	それとも実態上の理由としておけないのか。
0:11:57	その辺をですねきちっと論理だっってご説明いただかないと、まずなぜ感知器を受けないのかという説明がですね
0:12:08	我々として審査しがたいなというところがまず1点、もう一つが、その置かなくても大丈夫という部分のですね、要は結局的に
0:12:21	ここでは、笠伊井が起きない、または火災が起きたとしても、の影響が周りに一切影響を及ぼさないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:32	いう説明をですねしなければいけないということの2点が含まれていると。
0:12:37	ということで、ご理解いただいて、
0:12:40	行っているということでよろしいでしょうか。
0:12:45	原子力機構、そのように、
0:12:48	しております。
0:12:49	まず火災感知器、こちらに設置できない理由というのを整理した上で、 万一こちらの部屋火災が発生した場合についても今影響評価の方を進めておりまして、
0:13:04	こちらの部屋については基本的には部屋の中に可燃物、金井、ほとんど置かないような状況ですので毎日そこで火災が発生しても、
0:13:16	他の場所への影響ってというのは起こらないというような説明をさせていただくところを今考えております。
0:13:25	はい、じゃあそれはそれでよろしいですかね。私はいいですけど皆さん大丈夫ですか。すいません、有吉です。
0:13:33	先週の資料の2ページ見ててね、この部分。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:37	と当該室で毎日火災が発生した場合の影響については別途提示すると書いてあるんですけど、
0:13:45	何かここ読んだときに、感知器がないのにまず火災が発生してわかるからね、秋谷白鳥たくなっただけですけどどうなんですかね。
0:13:56	かつ、感知器がついてないので、
0:14:00	ここで万一火災が発生した場合それを感知することはできないと。ただ、そこで火災が起きたとしても、他の部屋に影響が、
0:14:10	伝播していくようなことはなくてこの部屋で収まりますというような説明を評価とともにさせていただくというところを考えております。それは、仮に何か覚えちゃったら、燃え尽きるまで手が尽くせません。
0:14:25	だけど、壁かなんかの影響で、よそには影響はしませんとそういう説明があるんですかね。
0:14:34	原子力機構問題ですそのようなご認識になります。
0:14:39	やってきてた様です。
0:14:43	ここで火災が発生した場合、完治できないっていうのはその通りなんかもしれないんですけど、遵守点検とかで発見した場合とかであれば、第1発見者の通報とともに消火活動とかをされる。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:56	接種できない。それはねそこもできない。うんはい入れないんでしょ。
0:15:01	てことなんですか。
0:15:03	原子力機構権田です消火活動の方なんですけども、やはり部屋に入れな いというところが大きいくてですね仮に発見したとしても、
0:15:13	その部屋に入って人が消火活動というところは、行うことができないよ うな部屋になっております。
0:15:21	有井UCSそんな議論に入れられないけどね。さっきそうなったところの説 明が大事で、
0:15:28	これはもうほとんどからこの辺は多分、タンクがあって、
0:15:33	実際にナトリウムってそのタンクの中で反応させるから、それで多分出 ることはないと思うんですけど、そういう形のバルブとか、それから計 装品とかあるんでしょ。
0:15:44	そういうメンテナンスってやっぱりやってんじゃないか。
0:15:47	だから、ここに入るときに何かの対策をしているのが入ると言ってない んです。
0:15:57	小林です。もちろんメンテナンスはやってますけど、入院の準備をし て、装備を整えて、もちろん放管もついて、そういう体制のもとにメン

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	テナンスするわけであって、火が出てるって言って急いで駆けつけて消化するような、
0:16:16	また巡視点検で、運転員が監視するようなルートにはなっていないとそういう意味合いでございます。はい。
0:16:25	だからそうでしょうから、先ほどのね、システムとその構成。
0:16:30	どう何があるかっていう説明をちゃんとするっていうのまず入口ですわね。そうですね。はい。
0:16:37	すいません私、
0:16:39	原子力法問題ですそういったところも含めてこちらの詳細な説明をさせていただきますと思います。
0:16:48	はい、わかりました。
0:16:51	名称のことですよね。そうです。はい。じゃあ、
0:16:59	今の話を踏まえた上で、
0:17:03	基本的に中に入れないんで、どうこうっていうような話も含めてですね全体、さっき私がお指摘した2点をですねきちっと網羅できるようにしてくださいで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:17	もし人が入るとかですねメンテナンスするとかですねそうしたときに、 じゃあ火災の感知ってどうするんですかという話が、今の話を伺って、 別途残ってる気がしますんで、
0:17:31	そこもですね要はきちっと今日の話、火災に対する影響の話とどう対策 するのかという話も含めてですね。
0:17:43	ご説明する必要が生じますんで、忘れないようお願いしたいと思いま す。
0:17:50	よろしいでしょうか。
0:17:52	原子力機構問題です承知しました。
0:17:55	いや、これ。
0:17:57	はい。はい、向井です。
0:17:59	有吉先生。
0:18:01	先週の資料の 17 ページね。
0:18:04	1 次補助冷却系電磁ポンプ。
0:18:09	これ床下で難燃ケーブルではないという理解になったんですか。
0:18:15	M I ケーブルのところだったと思うんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:22	原子力機構問題です一次補助系電磁ポンプはAMI系ブルーではないです。MIケーブル写本系の
0:18:33	ケーブルの方になります。
0:18:36	麻生。じゃあ補助例は、何年じゃないわけね。
0:18:40	わかりました。
0:18:43	いやこの間、現場に行った時に補助冷却系の電磁ポンプというのが話題になって、そこにMRケーブルが使われてるのかなと、僕はそう理解したんですけど、そうじゃなかったわけですね。
0:18:55	そういう、こちらの勘違いか。
0:19:00	はいMIケーブルかスターで使ってるのは補助系の方ではなくて車根茎のプロ関係のケーブルはM入ったというところになっております。
0:19:10	小林です床下一番下の部屋でダンプタンクの帰り道に3本並んでる。
0:19:17	計ブルーのこと言ってるんだと思うんですけど、これは遮へいコンクリート冷却系ブロアに繋がってる動力ケーブル、3層の
0:19:25	あります。補助系はその上の階なので多分ケーブルは見えていないと思います。はい。そうすると、あれ、その車根茎はそれはMIなんで、それは難燃ケーブルだという理解でいいんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:38	車庫フロアはM I ケーブルなので動力ケーブル計装ケーブル含めて全部難燃ですという理解でOKです。このアイトリ部類か何かの試験でも合格してるという定義になるんですか
0:19:57	試験のところはちょっと。
0:20:01	加来君、確認してないですけど、この間、C a t a l o g 持ってた通りで、メーカーがあのように保証していると、そういう位置付けだと理解してます。
0:20:14	補助だけ。
0:20:16	ただ、その難燃ケーブルって多分定義があって、火災防護基準の関係で、
0:20:21	だからその定義はよく確認しておかないと、大体構成バーリか私的にはしてるのですけれど、
0:20:31	それがいわゆるその火災防護で何年間という定義に合うかどうかっていうのは、ちょっとね慎重に見た方がいいと思うんですけどね。
0:20:47	あれ。
0:20:48	外っかわに、カッターでしたけど、通り、
0:20:52	マグネシアが入って、その中心に造成の申請が入ってんすよね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:58	そうです同被覆酸化マグネシウムが絶縁で入ってて真ん中が心がどうと、
0:21:04	はい、その通りです。
0:21:16	すいません、土佐葛西市長の齋藤ですけど葛西氏火災防護審査基準の中だと、
0:21:24	難燃ケーブルルーについてわあ、実証実験の例として具体例として示してんのがULの垂直燃焼実験の話とあと延焼
0:21:36	性の実証実験については、
0:21:39	アイトリ古井のはさ8参加、または代取フリーの1202の、どっちカーを一応具体例としては示しているんですね、
0:21:51	今おっしゃってる、今カタログで置いてきていただいているこれについては、それ等と同等なんですよということをですね、
0:22:03	きちっと我々としてはご説明をいただけませんかというのが趣旨なので、そこについてワーお願いしたいと思うんですね。で、
0:22:15	実際に本当はですね企画部についてはですね、製品認証とか品質保証の話まで本当は組み込むんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:27	とりあえず、まずはですね、自己消火、難燃系ブルーに必要なですね燃焼性と自己消火性のところについて、
0:22:38	事例都市部事例として先ほど火災防護審査基準にしっかりと 2.1. 2 の一番最後のところに参考として書いてありますんで、そこと同等であるということですねまず規格上ですねご説明いただきたいんですけどもそれでも大事それ大丈夫そうですかね。
0:23:04	原子力機構問題です。すみません社根茎等の取り扱いなんですけども全然かいいの審査会合で、床下の機器をどう、どうするんですかという、
0:23:16	ご指摘いただいております、そういったところろの説明とあわせてケーブルも含めては、説明は採用させていただきたいと考えております。
0:23:30	そう。
0:23:32	はい。ちょっとそこは説明で、そこは説明できれば、要は我々、審査する上においても、ぜひの判断ができるはず。
0:23:41	はい。そこをお願いして、
0:23:43	はい、わかりました。
0:23:45	じゃあ権田さんそれをお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:48	原子力機構権田です承知しましょう。
0:23:54	はい、じゃあ、大体こんなところでいいのかな。
0:23:59	また、室さんがあとは、これ以外に確認しとくべき。
0:24:05	火災関係。
0:24:06	あとその次に資料上から2番目の資料4の話も、とりあえず、私が発言した内容なんで、それだけやったらすいませんちょっと私理解させてください。はい。まず課題関係でJAEAの方から何かこれ、よくわかんなかったんだけどと確認しておきたいことあれば、
0:24:23	どうぞ。
0:24:27	原子力機構権田です大丈夫ですよろしく申し上げます。大丈夫ですか。 はい。じゃあね1個確認です。ケーブルの難燃化の話がねナンバー5に書いてあるんですけど、これ代替措置の話も書いてますが、
0:24:43	難燃ケーブルを使わないっていう判断をする考え方ってのは、ここにあると思ってよろしいですね。
0:24:56	そうですね代替措置を、
0:24:58	適用する範囲とあと、繰り返しになりますけれども床STARをどうするのかといったところがありますのでそういったところを含めて整理し

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>て説明させていただくというところを今考えております。ありがとうございます。</p>
0:25:15	<p>そこは書いてもらうということで、うまく最近うるさく言ってますけど何事も書き物にしてもらうということなんで口頭で回答したから終わりになりませんか。</p>
0:25:27	<p>ちょっと順番ですけど、資料の4番ということでちょっとナンバー2の方、お願い。はい。資料の、すいませんナンバー2 資料4のコメントになりますけれども、非常用照明が建築、</p>
0:25:42	<p>基準法の施行令 126 条の 5 に関する告示の仕様に合致していると、あと定期券さあが国道、国交省の告示 285 号に沿って、従ったものであることを資料に記載することというコメントだと認識しております。</p>
0:26:03	<p>すいませんか、発言したのは葛西通の私なんでとりあえず確認なんですけれども、</p>
0:26:14	<p>も申し上げ、実物はとりあえずもうすでに確認されてますがこれから確認されるということですかねこの特に点検告示の</p>
0:26:24	<p>平成 20 年の 285 号の点検告示についてですけど、</p>
0:26:29	<p>今どういう状況ステータス、どういう状況になってますかねこの部分。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:37	揚げ機構の石丸です
0:26:39	検査の方法については確認中になります。
0:26:45	いや、要は何を聞いて、何を確認して欲しいかという、要は、この部分って非常用照明の、
0:26:55	部分ですよね。非常用照明の部分でご説明いただいている内容が、審査会合のときにも申し上げましたけれども、結局、
0:27:06	国交省のの仕様をですね、きちっと満たしているものを使ってやりますというご説明だったというふうに私としては受けとめています。なので、
0:27:20	それを使う以上は、要は、火災のときも同じですけど、建築基準法と少なくとも同等の維持管理の方法も、
0:27:32	建築基準法令で定められている特定建築物等ですね維持管理の方法を当然とっていただけるんですよと。
0:27:41	いうことをですね私としては審査会合のときにお話させていただいたんですけども、当日ご説明いただいた内容がですね基準法のその政令の
0:27:53	部分しか言ってなくて技術資料である告示のところにきちっと言及されてなかったんで、とりあえず、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:28:04	ひょっとしてご存じないんであればまずいなと思ってですね当日、わざわざですね、経て県家点検の告示の平成 20 年の 2855 の話をですねとりあえず差し上げたということなんです。ただ、
0:28:20	問題はですね、
0:28:23	こっから先詳細設計とかそれからその実際のそのものをですね、どうされ、どう調達されるかまたはもうすでに調達しているの、すでについているものなのかもしれないですけども、
0:28:36	そのものによってですね、点検方法場合によっては大臣認定品であったりすることがあるのでそうすると、点検方法は平成 20 年の 2855 と別にですねメーカーから多分提示されてるはずですので、
0:28:51	そういったものになりますよということで、品質管理の話が別途出てきますから、その部分については十分に留意してくださいねという意味も含まれてますので、
0:29:01	よろしくお願いします。今私が申し上げたことをご理解いただけましたでしょうか。
0:29:09	あ、はい、承知しました。
0:29:13	点検の部署ともよく情報共有して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:17	更新等を実施していきたいと思います。
0:29:23	はい、わかりましたそこはわかったってことでちなみにですね、今話を、
0:29:31	後段のことを考えていってしまうと、告示でやりますって許可に書くじゃない。
0:29:35	で書いて、
0:29:36	やれないと、後段で偉いことになるので、ただ書きゃいいってもんじゃないですよっていうことを今まで聞いてるんですね、山科ことを許可で約束すると、後でつらいですよっていうの、今の地域は、
0:29:47	除くものがあったら除くってちゃんと表か何か言ってない。これ火災も一緒です。
0:29:54	原子力事故の際そのあたりもよく確認して対応を検討したいと思います。
0:30:00	すいません老婆心ながら申し上げますけど、さっきも繰り替え、さっきの話一部ちょっと切り取って繰り返し申し上げますけど非常用照明についてはですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:10	多分ご存知かどうかはちょっとわからないんですが告示で、国土交通省告示で平成昭和 45 年の難波って確か告示だったと思いますけどそれを改正、
0:30:23	しながらやってるもとの技術省の告示なんですけど、これ L E D 認めてるのが、平成 28 年かなんかのはずなんです。で、
0:30:33	要はですね、年間の方場合によってはそれ以前にですね作ってるものはですねすべて告知しようではなくて、
0:30:43	国土交通大臣の大臣認定仕様品として
0:30:50	要は製造されてるということなので、使用するですね、実際の型番によってですね告示仕様だったり大臣認定品だったりすると、
0:31:02	いうことに注意しながらですね、ここの部分きちっとですね、点検方法も含めてですね、例示して、きちっと記載してくださいねということで、くれぐれもお間違いのないようお願いいたします。これで理解。
0:31:17	いただいたということでよろしいでしょうか。
0:31:20	石岡石松はい、理解しましてありがとうございます。
0:31:24	はい、ありがとうございます。じゃあ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:26	ここまでで、大事なところはないかと、いうことですね。
0:31:35	はい。
0:31:38	違いました。
0:31:42	関係ない話ですけど、電気用品安全法で話があって、昔電気用品安全のマーク等、Pマークになったときに、昔のマークのものはね、使っちゃ駄目っていうふうになったってね。
0:31:54	P S I マークにしないと駄目ですよ。なるほど。昔の認定品って、売りができなくなったり、中古品多数で亡くなった。
0:32:02	すごいもめたんで、
0:32:03	私は昔のものってのはちゃんと皆さん方もありますから、この告示やあ、少なくとも、余談ですけど私が改訂したときには、あんまり、
0:32:15	昔のやつが、今の告示仕様に行け、合致してないなんてことは基本的には考えていないんです。
0:32:22	ただ、
0:32:23	もう告示仕様ですっていうかもう大臣認定品ですっていうふうにするのか、それはメーカーさんの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:29	ご自由ですっていう、それが要は商売上というかいわゆる技術的な整理としては真っ当な話なので、こういう審査の時にはですねこういったところがですね、
0:32:39	影響出てしまいますよって話になって、
0:32:43	そこは十分注意してください。
0:32:51	はい、ありがとうございましたじゃあ、ここまでのところで特になければいいところは、会長ありがとうございます。お願いします。はい。ありがとうございます。
0:33:02	そうします。
0:33:03	他んところうはそんなに重たいのはないわけなんですけど、原子力機構ないです残ってるのがナンバー1 とナンバー3 でした、
0:33:16	ナンバー1 が資料2 に対するコメントでした。中央制御室における地震時の操作性について手すりの設置ですとか天井の照明落下の防止について
0:33:27	検討することとのコメントでした。あとNo.さんが資料5 の方になっておりまして全交流、SBOにおけるエリアモニターの電点相互の対応を53 条の方で説明すること。
0:33:42	とのコメントをいただいたと認識しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:45	はい、ありがとうございました。あと、どうですかここで何か抜けてるなあとかいうものがあれば、
0:33:52	お願いしたいんですけど。
0:33:54	これ不正アクセスの、
0:33:57	県の資料1関係ですけど、あれってどこまで待っとんぎまとめ資料に盛り込めるもんですかね。
0:34:05	Pの関係上難しいところもあると思うんですけど、
0:34:12	減少機構の齋藤です。七条につい、
0:34:17	ての記載というとその下かギイ。
0:34:23	鍵をかけないとか、そういう、あとは山中先生からもあったあそこ、
0:34:30	制御室外の話とかもそうかもしれないんですけど、そうですか。はい。
0:34:43	高松ですけども、括弧自体は、防護区域の中に、
0:34:48	入ってるとか入ってないっていう話になるんで、かければかけると思うんですけど、
0:34:56	そその方向で、まとめ資料に記載するっていうことでいいですかね。
0:35:01	そうですね。入れといてもらった方がいいのかなと思います。
0:35:07	はい、わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:16	はい。はい。あとですね委員の関係で言うと、P Tとのバランスを見ながらやっていますってことを書いといてください。
0:35:28	やっぱりそれぐらいだったら書けるでしょ。P P規定とかとちゃんと整合をとりながら、対策してますよってということは、どっかに書いといて欲しい。
0:35:37	で、
0:35:40	はい。安憲章機構齋藤です規則適合の逐条のところにも少しその核物質防護対策と合わせて行いますということは書いてますけども、ちょっと別紙の方にも併せて、
0:35:52	そういった記載も考えたいと思います。はい、わかりました。そういう
0:35:59	大和施錠してないとかする必要がないってというのは、当然その
0:36:04	セーフティ側の議論だけではなくて、原因の観点からも不要だっていうふうに判断したっていうことをわかるように、
0:36:12	いう
0:36:13	をお願いします。当時そういう説明ありましたからね。
0:36:18	すいません高松ですけども、違うちょっとご相談なんですけど、違う登壇とかですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:25	防護区域って今ちょっと P P 部門と、
0:36:29	見直しの話を進めてるんですね。
0:36:32	それって火災の関係でしたっけ、それじゃなくて、
0:36:37	それも単純に P P として、はい。ちょっと今の防護区域の設定ではなくて、
0:36:45	すいません今登録が入ってますんでちょっと、
0:36:49	言葉控えますけど、
0:36:51	守るべきところがあって、そこに対して集中化するためには、今の防護区域ではなくて、
0:36:59	変更すべきだろうという議論があって、
0:37:07	中央制御室には、
0:37:09	多分運転するころには鍵がかかると思います。
0:37:15	うんとか、
0:37:19	まだ話の途中なので、はい。どこまで反映しようかなというのはちょっとタイミングとしては難しいなと思ってるんですけど。
0:37:30	でもねこれどうなんだろう例えばですね、普通の例えば常陽が仮にあって中だとして考えた場合、中央制御室の入口をね、どう扱うかっていう

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



	のは、多分ねセーフティの関係からあんまり良い要件っていうか、規定はなくて、
0:37:47	P P 規定が出て、余裕があればね。
0:37:50	適宜対応してて、こっち側に、中央制御室のこういう部分をこうしますけど、問題ないで使ってきて、全然問題ないですっていう回答をして終わるんですよ。
0:38:00	そうですねちょっと、
0:38:03	確かにそのセキュリティ側カラーと合わせてやるってことなんですけど、方針としてどうかってことですね、中央制御室というのはこういうふうにしますってのは許可に書くんだとすると、
0:38:16	あとは、これ最初そうですか。
0:38:20	優秀補正までに、
0:38:23	方向性としてはつけたいなあとは思っています。さらに言ってしまうと、これ、もうめどとしてね、もう、
0:38:33	現状から運用を変えるんだったらもうそういうふうにしたらこうですか。だって来、議論してるってことは変えないっていう可能性はもうないんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:41	そうですねその方向で今話は進めているので、例えばそういうふうにして、出入り管理、中央制御室そのもののデイリー管理もやりますよって書く。
0:38:56	いいんじゃないでしょうか欲しい。
0:38:59	今あるなら、それ入れ込んでもらうよ、よっぽどねえ。いや、やっぱいらないって言われましたって多分なんないと思います。
0:39:07	今、ごめんなさい。
0:39:11	何かむづかちょっと発言が難しいんですけど、
0:39:16	道路区域の設定そのものが変わるので、
0:39:20	ちょっと中央制御室の守り方が変わる形で今は防護区域にすっぽり包まれてるので、
0:39:28	中央制御室の鍵はそれ自体は管理してないってところなんですけど、
0:39:32	すっぽりっていう形ではなくなるので、中央整備室に対してレーリー管理を適用しましょうってというような、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:42	議論になってく予定です。なるほど。なので、多少、今の今までのご説明とちょっと変わってくる可能性はありますというところではないです そういう意味で、
0:39:55	今回、誤操作の中で中央制御室の鍵かかっている変わっていないが、
0:40:00	あんまり議論になると思ってなかったところもあって、
0:40:03	ちょっと今頃のお父さんお話になってしまったんですけども、一応ちょっとそういう話も、方プレス進んでるのでちょっと、
0:40:14	ちょっと内容を合わせながら対応させていただきたいと思いますのでよろしくをお願いします。
0:40:21	ちょっとね今からセキュリティの話なんで一旦録音を止めます。
0:00:01	はい、ではちょっとセキュリティーの議論が今終わりましたので、再開してお勧めしたいと。
0:00:08	そうするとあと今日はヒアリング資料ということで、どの順番で行きましょうか。
0:00:20	降下火砕物ができます。
0:00:23	はい、原子力機構の相田です。資料で、降下火砕物の指摘回答の資料からお願いしたいと思います。はい。前回配布させていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:35	いる J は 139-2 で、
0:00:39	お願いいたします。
0:00:42	こちらの方をめぐっていただきますと、
0:00:46	審査会合のコメントリスト 324 番で、
0:00:50	14、
0:00:51	安全施設以外の安全施設は、評価の対象外と記載されており対策がされてい ないように受け取れるが、改革により守られているなど安全施設は 対策により、降下火砕物から防護されてることが明確に理解できる記載 とすることと、
0:01:05	いうふうにコメントをいただいております。
0:01:08	ちょっと私の説明の仕方も若干ちょっと良くなかった点もあるんですけ れども評価の対象外と言ってるのはあくまでもその詳細なその健全性の 評価の対象外であって、
0:01:20	もちろん何なんで、もう何ですか明らかに大丈夫ですよというのを
0:01:27	説明している表をもってそういうふうにちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:33	発言、説明がちょっと不十分だったところもあってこういうご指摘をいただいているという点とあと火災のときにもちょっとお話、外部火災の方ですね。
0:01:45	でもちょっとあったんですけれども
0:01:50	モニタリングポストみたいに導入向こうにも要は、守る守るべく方法がなく、やっぱり代替施設も一つ。
0:01:58	守り方としてのその代替施設も含めて、安全機能をちゃんと担保しますよというそういう設計もありますということは、1 回ご説明はさせていただいたと思ひまして、
0:02:11	今回ちょっとめくっていただきまして 2 ページの方に、
0:02:15	改めて特、去年の申せなりますかね、外部火災のときのいわゆる防護対象関係のお話と、今回、火山で、
0:02:29	ちょっと先に本日、2、2 個目の議題になりますけれども、竜巻のものについて安全施設の安全機能の、
0:02:39	過去の考え方について表としてちょっとまとめてきましたので、こちらの方で少し説明をさせていただきたいと思ひます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	上段と下段が分かれておりまして上段の方が左の防護対象のところ見て いただくとわかりますように、上が外部からの衝撃による損傷の防止に 係る重要安全施設ということでクラス1棟クラス2の一部ということ。
0:03:05	その下の段ですね防護対象の下の段ですけれどもこちらが重要安全施設 以外の安全施設というふうにまず分かれております。
0:03:14	今ご指摘のところはこの下の段の重要安全施設以外の安全施設について だというまず認識でございます。
0:03:23	今度それをこの表をですね2段、下側の重要安全施設以外の安全施設に ついて右側の方で、外部火災火山竜巻と横に並べさせていただいていま す。
0:03:35	まず火山につきましては、ご指摘の点を踏まえてですね、下線部で、も しカラーで印刷されてれば色も書いてあるんですけども、
0:03:48	青で下線の部分については、審査会合からちょっと表記を改めさせてい ただいてまとめ資料の方にはこちらの方の記載。
0:03:58	修正をさせていただきたいという点も含めて、修正版となっております。 す。
0:04:05	火山のところの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:08	その重要な施設以外の安全施設の上から、修正のところも含めてちょっとご説明をさせていただきますけれども、まず
0:04:16	原子炉建物及び原子炉附属建物や主冷却建物に内包されるものと、
0:04:23	ということでこれは外殻を有しているので、外殻で耐えられるというのはその上のプラス1とかのところまで10説明をしてるのでそれによって、
0:04:34	安全機能を損なうことはないということで、
0:04:37	要は、外郭で守ってますよねという意味合いをきちんと記載をさせていただきました。外殻を有しているので、
0:04:46	詳細な評価は不要ですよとそういうふうにご理解いただければと思います。
0:04:53	その次に第1第2使用済み燃料所建物に内包されるものということで、こちらの方対象は貯蔵ラックと、水冷却域及びサイフォンブレイク弁というのが該当して、
0:05:05	いるという状況でございますけれども、先日の審査会合の方ではですねプール自体、ちょっとラック自体も水中地下にありますので、
0:05:18	影響がないので省略しますというような、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:22	要は、明らかに大丈夫ですとそういうようなちょっと説明をさせていただいたんですけども、やはりちょっと
0:05:29	説明がわかりにくいというのとやはり外郭を持っておりますので、こちらの方で当該各施設について降下火砕物の荷重を踏まえて健全性を評価して許容限界以下とすることで、
0:05:43	内包するものを、ナイフするものの安全機能を確保するというような記載に、ちょっと修正をさせていただいて、
0:05:51	第1、第2のSF建屋についての
0:05:56	健全性評価ですね、主冷却建屋とか附属建屋と、あと格納容器についてもやったような、T型梁の表カーで一部については、
0:06:09	FEMで、弱いところについては一部FEMで詳細評価をしてOKであるというところを説明した資料を追加でご提示をさせていただくということで考えております。
0:06:22	その次に、
0:06:24	廃棄物処理建物メンテナンス建物につきましてはこれも

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:06:28	対象がすごい限定されておりました液体廃棄物処理設備及び固体廃棄物処理設備が該当しておりました、これについても近いに位置しておりますので、建物がつぶれてもですね、
0:06:41	放射性物質というのが拡散することはない安全機能というものはほぼ損なわないと。
0:06:47	ということ等も明らかなのでそれを説明させていただくということで、ここは変更なしですね。
0:06:55	次に建物に内包されないものなんですけれども、
0:07:02	主冷却機、ごめんなさい主排気塔ですね。
0:07:06	二つ目の主排気塔についてなんですけれども、こちらの方はまず体積につきましては、
0:07:15	要は、煙突の縁の部分自体は面積が小さいということで、カードの荷重がかかることはないということ。
0:07:23	あとスタッフ、空の方に入り込んでくる範囲についてなんですけれども、
0:07:28	一番底の部分ですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:32	に 50 センチ堆積をしたとしてもですね、空気の流れ自体はですね流路は、接続してるダクトとかが 4 メーターぐらいの
0:07:44	高さについておりますので閉塞されることなく、安全機能を損なうことはないというように、構造も踏まえて明確に
0:07:53	記載を追加をさせていただくと、こちらの方は
0:07:57	構造については
0:07:59	別途資料は用意しますけれども明らかな詳細な評価というのはいないと。
0:08:05	というような記載ぶりにさせていただきたいと思います。
0:08:09	一番最後のところなんですけれども、一般系電源とモニタリングポストについては火災のときに、一度ご説明をした通りで、
0:08:20	代替施設も含めた含めて守るというような守り方をお願い、記載をさせてこ
0:08:31	笠井と同じように記載をさせていただいて、
0:08:34	ご了解いただけないかなというふうなところでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:39	竜巻につきましてはこれから同じような説明をするんですけどもこれ横並びで見てみいただくとわかる通りですね、外殻で守る、もしくは影響は安全機能は損なわないと。
0:08:51	というような同じような整理の仕方をさせていただいて、
0:08:55	詳細な評価をするものをここに記載の通りで明らかに評価する必要がないものというような仕分けはさせていただきたいというふうに思っております。
0:09:06	こちらの説明の方は以上になりますのでご確認とあとコメントの方をお願いいたします。
0:09:11	はい、ありがとうございます。このように修正されるっていうことを、
0:09:16	です。
0:09:20	そうですかね。
0:09:28	どうですかねっていうか、
0:09:31	ちょっとお聞きするんですけどもこれあの会合の場でも聞いたんですけどね。
0:09:36	左っ側のところ重要安全施設等、それ以外っていうのは、やっぱりどうしてもこういう分け方をされるんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:46	休養安全施設、
0:09:49	ていう分け方って入りますってことなんですけど、いらんんじゃないのって思ってるんですよね。この方法の仕方という安全全般がこう答えて、
0:09:59	いいんじゃないですかね。いや、ていうのは重要安全施設はね何を答えて欲しいかって言ったら、設計基準事故で発生する応力と組み合わせて大丈夫かっていうのを見るのは、重要安全施設なわけであって、
0:10:11	例えばこれって答えから入れちゃったら、組み合わせるべき応力はないんですよね、別に。
0:10:17	その外郭で守ってて、
0:10:20	設計基準事項とか架空を組み合わせるべき応力だって発生しないんですよ。
0:10:26	はい。その通りですね。だから特別な守り方は要らなくて、重要安全施設だから何かするってことはないんですよこれって。
0:10:35	この6条の関係から言えばですよ。
0:10:38	そうですね6条の関係でいくと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:42	重要安全施設だからといって、何か上乘せするようなものはないですね。おっしゃる通りです。だからこれは安全施設は守るっていうのでいいんじゃないですか。
0:10:52	何か何かね重要安全施設ってものを分ける必要って僕全くないと思うんですよね。六条だけでいいですよね。
0:11:01	単純に、
0:11:03	木曾空と解釈のところで、このような仕分けがされていたので単純に、同じように習っただけでも当局と僕の読み方だったら、まず6条の第1項で見たらね、安全施設は安全機能を損ないませんって言っちゃえばよくて、
0:11:21	重要安全施設は設計基準事故等組み合わせる応力はありませんって答えればそれで終わりなんじゃない。
0:11:30	だから、A1項のあり方で十分ですってなるんですよね。いろんな設計基準事故を考えて、守るべき改革との、何だろう、応力の組み合わせを考えたって、
0:11:42	外国に影響を与えるようなものは発生しないんだから、外部からの衝撃だけを考慮して防護すれば良いっていうのが、重要安全施設の守り方になるんだ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:56	そういうことでもない話だね。
0:12:00	すいません高松ですけども、まずは、
0:12:04	あれですよいいことにあるので、重要安全施設ってどれなのっていうのは仕分けないといけないけど、これは重要安全施設って言ってもらって全然。
0:12:14	そうですね。これも 14 年施設っていうのを分けた上で、
0:12:18	じゃあそれに対してどう安全確保してますか、っていうのが、
0:12:23	この紙になっていて、すいません、外部火災のときは、
0:12:27	熱評価、要は 14 年施設については全部熱評価やりますよって話をしている、
0:12:34	それ以外のものについては、それに包絡されるところってような形で R S S として安全機能の守り方っての、
0:12:45	これで説明さしていただいています。同じ考え方で火山竜巻についても、今回整理をさしていただいている、
0:12:54	ただし、今回重要安全施設に該当しないものについては、
0:13:00	火災と違って包絡性という形ではなくなった部分もあるので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:06	1個以降、外殻建物で守りますっていうようなところが記載されてるっていう形になってるんですけども、いや、なので、ちょっとまずは二つに分けなきゃいけないっていうのが頭にあって、
0:13:19	二つに分けた上でどう持っていこうかなっていうのをちょっとご説明させていただいた。
0:13:25	この紙というふうにご認識いただければと思うんですけど。はい、わかりました。おかしいですかね。いいですよ。皆さんの説明の仕方がそうだっていうだけで全然これ分けてるけど、安全施設の重い方第1項の話をしているって受けとめますけどそういうことでいいですよ。
0:13:41	そうですねはい。はい。ただそれを皆さんの説明の都合上、重要安全施設とそれ以外って分けてるだけで、別に守らないって言うわけじゃなくて、全部持ってますよこれこの通りとこういうことですよね。
0:13:53	そうです。何かOKならOKですけど、第2項の関係から言うと、その設計基準事故との重畳が不要だっていう説明は、ちゃんと見れば書いてるかもしれないけど、それはそういうことでいいんですよ。
0:14:08	そうですね粗相そのあと、設計の中で重畳していくものを共有していくというところになるのかなと思います。はい。或いはこれは考えても、別にね、設計基準事故で考えている事象と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:21	外部火災だったり、降下火砕物だったり、竜巻の衝撃を教条させなきゃいけないようなものはありませんよってことでいいですねここ自身はいいからね。
0:14:31	そうですね。やっぱり飯間はないと思ってないですねはいないです。だから外殻だけでもこれは、
0:14:39	はい。そういうことであればわかりましたという答えになります。
0:14:46	外部火災のときに当たって言ってましたけど、モニタリングポストって、こないだ51条の説明もあったわけなんですけど、0出井C T Oの時もありましたけど、外部火災でつぶれたって、
0:14:58	交換の人たちが、代替の措置でモニタリングは出してやるからいいよっていうふうに言ったと思うんですけども、これは同じようですよ。
0:15:08	はい。全く同じことを言ったやつは大体、大体っていうのは相当を同じ意味ですか。はい。
0:15:18	はい。
0:15:20	はい、わかりました。じゃあまあ全部守りますよと唯一あれですねメンテナンス建屋だけは明示的に書いてませんけど査定が壊れてますということなんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:15:29	はい、その通りですね、壊れてもと書かなくてもいいですけど、守り方が建屋に期待しなくて、ボールっていうのをかけないもので、
0:15:40	承知しましたちょっと喜多イヤー劇記載の仕方は、少し工夫しておきます。いや壊れると書きたくないのはわかるので、例えば建物で守る改革で守るんじゃないかと、これはあほ。
0:15:54	地下階にあるこういう構造で回りますとかって言えばいいんじゃないですか。
0:16:00	はい、ありがとうございます。
0:16:02	はい。あと何かありますか。
0:16:07	あとはいけません。ただいま僕がごちゃごちゃ言った半分こだわりところまで別にいいですけど、いいですか」Aの説明の仕方はこれで特に結構です。
0:16:18	ありがとうございます。あとちょっと火山について、
0:16:22	今例えば先ほど言った第一次大のS Fの梁評価後、一部F E Mの評価結果についてはこの指摘回答の時に、
0:16:35	一緒に、これ、これにさらに添付するような形でお示するという回答の仕方って大丈夫でしょうか。もしスライドでやるんだったらもうこ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れ、スライドで該当しませんでしょう。もうこれまとめ資料になってくるわけだから、まとめ資料につけておいて、
0:16:50	そうそうやってちゃんと評価したけど大丈夫でしたっていうのを書いてもらえばいいんじゃないですか中身を説明いただく必要はないです。
0:16:58	そうですね。確かに、そうですねまとめ資料で回答させていただいてまとめ資料の中に新たにその外郭の評価結果についてはきっちり記載をしておくということで、はい対応させていただきます。はい。それで結構です。だからこう言うたって、設工認でも大丈夫っていう評価がついてくるわけですね。それが多分、
0:17:18	操作、添付書類か何かにつくだけで、あっさり話が終わるってこと。
0:17:23	はい。その通りで、認識ですはい。はい。良いと思います。
0:17:35	なので会合で別に折をご説明いただく必要はないので大丈夫です。方針として守るってことだけ言ってもらって、ちゃんと別途評価をして大丈夫なことを確認してます。こう言えばそれで、
0:17:50	ここはこんなもんですかね。そうしますと、
0:17:54	はい。
0:17:55	いや、すいません。あわせて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:58	<p>本当その右にある竜巻もちょっと説明させていただいてもいいですか。</p> <p>一応、奈良並びで、</p>
0:18:09	<p>いや、</p>
0:18:10	<p>あ、すいません原子炉機構石丸です。</p>
0:18:13	<p>こちらのページの右側の竜巻の記載。</p>
0:18:16	<p>についてなんですけども火山と似ているところもありまして、まず、</p>
0:18:20	<p>重要安全施設の方ですけれども、竜巻に対する影響評価して、</p>
0:18:25	<p>竜巻の荷重から防護するというような記載になってまして、</p>
0:18:30	<p>設計竜巻荷重、こちらの場合でご説明しますがこちらを踏まえて、健全性を評価して、</p>
0:18:38	<p>表現改革することで安全施設の安全機能を確保すると。</p>
0:18:41	<p>これについては主冷却機のうち屋外部分についても同様です。</p>
0:18:46	<p>で、ただ非常リレー前原形に関連する冷却塔については、本市がIIのヒアリングでご説明したような壁を設置しまして、これによって竜巻による、</p>
0:18:58	<p>機能によって必要な安全機能を損なわないように設計することといたします。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:03	それから、原子炉建物附属建物C冷却建物に内包されるものについては、設計竜巻荷重を踏まえて健全性を評価する。
0:19:13	外殻施設を有しているので、安全機能を損なうことはないということになってます。第一位政府と第2政府
0:19:21	については、火山の左の記載と同様ですね。
0:19:27	メンテナンスについても同様ですが、地下階の構造で守るというような、
0:19:32	ご説明したいと考えます。
0:19:34	それからその下の建物に内包されないもの。
0:19:37	外周コンクリート駅、
0:19:39	については、気圧差による影響もないですし、
0:19:43	大きな収益荷重が加わるような飛来物も衝突しないと。
0:19:47	ということで、
0:19:50	経費は建物と附属建物の建物評価にも、
0:19:54	衛藤。
0:19:55	と一体で評価しておりまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:58	まあ大丈夫というような評価後程出したいと思います。それから四半期等については、例えばうちで経過時生まれて、敷地の健全性を監視を実施しましてこちらも許容限界以下とすることで安全施設の、
0:20:10	安全機能を確保することとしたいと思います。
0:20:13	一般電源系、
0:20:15	等モニタリングポストについては、火山と同様になっております。こちらの
0:20:21	資料の竜巻については以上になります。
0:20:25	はい。
0:20:28	どうでしょうね、ここ。はい。私から、津村から2点。
0:20:34	1点目。
0:20:36	ちょっとこれ、今話せる内容がわからないんですけど、小松さんDの冷却塔の更新の件ってこれどうします。
0:20:47	どうしますっていうのは、このもう今回の許可に盛り込まれる内容になるんですかね。
0:20:56	これの、
0:20:58	どっか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:00	どっか、ごめんなさい、ちょっと更新予定ってか、書いてしまうってことですか。いやそこまではなくて、何だろう。そもそもあれ多分あんまり仕様とかもまだそんな具体的に決まっていなかったとかってような、
0:21:14	そうですねまずはS s 対応で、今の構造では多分もたないので、
0:21:21	補強しなきゃいけないっていうのがまずあって、
0:21:24	補強するぐらいなら高経年化の話もあるので、更新してしまおうっていうのが、今の流れになってます。
0:21:32	竜巻に関してはやっぱり機能維持考えると、要は、どっち物を作っても機能喪失する可能性があるんで、周りに壁を作りましょうというところで、
0:21:45	今設計進めてるところではあるんですけども、
0:21:48	そうですね先ほどの秒具体的な設計そのものが今固まっているわけではないので、
0:21:55	じゃあしようって言われると、本当要求仕様として今までと同等またはそれ以上と。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:01	いう形にはなりますけれども、具体的なちょっと形まで示すのは難しい状況というところですかね。
0:22:08	なるほどわかりました。だから今、こうこういうこうするぐらいしか、旧来の方針と同じような形ぐらいしか書けないってということですよ。
0:22:17	そうですので竜巻っていうものに関しては、壁をつくることで本体にあたるはが読めますという形になります。はい。
0:22:28	承知しました。
0:22:30	あともう1点、これ、
0:22:32	まだ竜巻ですけど、設計飛来物って、もう聞いてましたっけ。すでにヒアリングとかではあまり思わないですけど、添作業、一応1月2、四つほどわかりますというお話だけをさせていただいて、はい。
0:22:50	います。一応今日この後の139-3には、それも含めてその選定含めて、説明資料は入れてありますので、
0:23:03	そこで改めて説明さしていただければなと思いますけども、わかりました通り、はい。ちょっと私がさっきお戻ついたという資料確認不足して申し訳ございません。
0:23:13	そうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:16	建物に内包されないものところで、12、飛来物の話が出ちゃってきたんで、あつたっけなっていうちょっと、
0:23:23	確認したかっただけです。世古。次のやつで説明いただけるということですねわかりました。
0:23:33	はい。いいですかねいいっていうか、
0:23:39	うん。
0:23:41	あんまりからどう保護しますかっていう話なんですけど、
0:23:47	異常用時全然原型に関する冷却塔以外は、建屋で守るっていうことではない。
0:23:55	大城白木君しますと、そうです建物で守るので、
0:23:59	あとは集客企業地区外部分について屋外に出ていますので、こちらは、
0:24:05	竜巻に対する健全性評価。
0:24:07	するという形です。
0:24:10	それは、飛来物だけじゃなくて風荷重機あった、そういうものも含めて、
0:24:19	大丈夫ということですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:24:21	はい。次の資料で、はい。ご説明しました。阿藤。このメンテナンス建物のお話は、これは竜巻飛来物に対してはどう見たらいい
0:24:34	か。
0:24:41	これを建屋で防護するんじゃないのっていう時ですね。
0:24:44	水素です基本的には上の建屋はもう壊れるでしょうねっていうところからスタートして、
0:24:50	データが地下階にあるので大丈夫ですという流れです。それから飛来物が貫通してるし直さないというのはどうなんですかねっていう
0:25:02	飛来物の垂直落下っていうことですか。屋根とか幾つかあった場合って屋根から剥離して起こしてきたりとか、いろんなのも考えるんですけど、この場合じゃなくて、飛来物が起こしてくれることかもしれません。
0:25:15	基本的にメンテにおける安全機能って固体廃棄物の貯蔵設備なので、起こってきて壊れても、それが飛散することにはならないというところで
0:25:28	それから廃棄物処理施設についても、液体廃棄物処理設備ではありますけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:34	全部近くにあって壊れてもそれが
0:25:38	周辺に飛び散るものではないというようなところになります。違うんだ ったらその床のコンクリートで守るぐらいは言って欲しいですねえ。
0:25:47	あれメンテってあそこ真ん中空いてませんでしたっけあそこしませんでしたっけ、なあにも空いてないですから、真ん中なんか、上から入れられるようにしようと思ってます。
0:26:01	ただし、安全機能を持てる
0:26:04	固体廃棄物を貯蔵する場所についてはがっちり蓋がついてます。
0:26:11	いやそ二つです。
0:26:13	そういうので防護してますっていうふうに言ってもらう方がまだいいよ。
0:26:18	わかりました。じゃあちょっと床面でっていうようなところをちょっと加えたいと思います。
0:26:23	今の話だと、結構これ壊れたことによって飛来物になりませんかって話もあってね今多分ねよ。そこら辺にあるものを、一度販売とか低コスト振る舞って考えて、
0:26:33	こういうものはJ M T Rじゃないですけどね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:36	壊れちゃったら、それ自体が飛来物になる場合もある。
0:26:39	そこも大丈夫ですか。やっぱり代表性他であるっていうんだったら大丈夫。
0:26:44	そうですねちょっとそこも一応工藤の結果を踏まえても飛来物の選定をしていますというところになるんですけども。
0:26:53	あとは、周りのが壊れてさらにそれをどうするかっていう。
0:26:59	ところろうについては、どこまでの範囲になるのかなっていうところをやったところ相談かなと思ってます。
0:27:08	これ、
0:27:10	石坂平井。
0:27:11	ここで、
0:27:13	B D B Aの資機材がまだ置かないといけない。
0:27:20	リアル駐車場の方のやつだけど、固縛するでしょ、あれ。
0:27:26	ただ置いとかないじゃないです。
0:27:28	これもそうですねB D B A式側ちょっとゴバクすることになると思います。ただまあ大丈夫っていうふうに、多分経営制度も同じ考え方なんで、報告して、高平吉成ませんっていう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:40	考え方だと思いますけど。
0:27:43	はい。シートで言えこうわかりますけど。はい。
0:27:55	強い。
0:27:57	何かあります。
0:27:59	いや、
0:28:00	はい。
0:28:02	じゃあ集まりのお話を聞くという、
0:28:14	原子力機構の下野です。こちらも5月24日にご提示しました10439-3の資料に基づいて竜巻についてご説明いたします。
0:28:26	1ページ目から3ページ目目次となっております、
0:28:29	本日はこちらに記載の項目について一通りご説明させていただきたいと思います。A4ページをお願いします。
0:28:39	こちらには、要求事項を記載して、
0:28:43	おりまして他の自然事象と同様ですので、少し割愛させていただきます。
0:28:48	5ページ目をお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:51	こちらには竜巻対応に係る基本方針を記載しておりまして、こちらも火山と同様でして、大竜巻設計としてクラス1から3の機器等は、
0:29:02	竜巻防護施設として、中安全施設及び重要安全施設の外殻施設評価。
0:29:08	大仕事をしております。
0:29:10	6ページ目をお願いいたします。
0:29:13	こちらは一つ前の資料の内容と同一ですので、
0:29:17	割愛させていただきます。7ページ目をお願いします。
0:29:21	こちらには前のページでの竜巻防護施設の抽出結果を示しております。
0:29:27	事業安全施設の外殻施設として、原子炉建物及び原子力附属建物、
0:29:32	透視冷却建物を抽出しました。
0:29:35	各施設で保護されない重要安全施設として、市冷却機能1屋外部分及び比重一律電気ディーゼル電源系に関連する冷却塔を抽出しました。
0:29:47	8ページ目をお願いします。
0:29:49	8ページ目から10ページ目には、外部事象から防護する自由安全施設。
0:29:54	及び各施設の抽出に関わる分類ごとの表を示しております。
0:29:59	こちらの表より先ほどの重要安全施設の外殻施設と、
0:30:03	あと外郭切望されない事業安全施設を抽出しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:07	9 ページ 10 ページと続いておりまして、11 ページ目を、
0:30:11	お願いします。11 ページ目から 13 ページ目の表から、
0:30:15	抽出した重要安全施設以外の安全施設を記載しておりまして、
0:30:19	原子炉建物及び原子炉附属建物収益建物第 1 第 2 C F F 市排気塔 I C コ ンクリート液を抽出しました。これらについて、
0:30:30	は、後程評価結果等ご説明させていただきます。
0:30:35	江藤。14 ページ目をお願いします。
0:30:38	評価の手順についてですけれども、右側の、
0:30:42	施設の抽出については、これより前のスライドでご説明した通りになっ ておりまして、
0:30:48	左側のフローの通りに竜巻の設計荷重を設定します。その後設計荷重に 対する構造計算等を実施して、安全機能が維持できることを、
0:30:59	確認いたします。
0:31:00	15 ページをお願いします。
0:31:03	竜巻防護措置の基本的な考え方ですが、竜巻防護施設が竜巻により機能 を失わないよう、設計荷重に対して健全性を確保できることを確認しま す。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:14	建物について評価する評価部位及び評価内容は、下の方に記載の通りでして、これらの評価により、健全性を失う結果を終えた場合は、
0:31:24	防護措置を実施することとします。
0:31:27	16 ページをお願いします。
0:31:30	竜巻検討地域の設定方針。
0:31:33	竜巻、こちらここからが設計竜巻設定になっておりまして、竜巻検討地域の設定方針等については、C P Rと同様となっております、
0:31:43	原子炉施設の立地地域と気象条件の類似性から検討を行いました。
0:31:49	気象条件のロジ性については、気象庁の竜巻等の突風データベースをもとに、
0:31:55	費用総観場を六つに分類し竜巻発生場所の傾向を分析しました。
0:32:00	17 ページお願いします。
0:32:03	表、相関図の、竜巻発生位置を踏まえ竜巻発生観点から類似性がある地域として、右の図の赤く示してある館野危険と地域を、
0:32:15	設定しました。
0:32:17	18 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:19	基準竜巻の最大風速載せ決定方針としては、竜巻検討地域において過去に発生した最大風速、こちらV Bワン。
0:32:29	しまして、竜巻差、最大風速のハザード曲線による最大風速、こちらV B II ですね、のうち、大きいほうの風速を設定することとします。
0:32:40	過去に発生した竜巻による最大風速V Bはんですが、日本で過去に発生した最大の竜巻は、
0:32:48	トップデータベースによるとフジタスケールでF 3、
0:32:52	でしたので負担スケールにおける風速の上限である92メートル／secondと設定します。
0:33:00	19 ページをお願いします。
0:33:04	ハザード曲線による竜巻最大風速V B II の方は、まずの竜巻ハザードの算定フローの通りに、竜巻データの分析、竜巻風速、
0:33:14	被害幅、広い長さの確率密度分布及び相関関係の算定、
0:33:21	それからハザード曲線等により設定いたしました。
0:33:24	20 ページをお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:33:27	竜巻発生員の分布に用いる竜巻の発生数については、その観測体制の変遷等を考慮しつつも、過去 51.5 年間の竜巻等のトップデータベースのデータを基にしました。
0:33:39	分析方針ですが、
0:33:41	とかくフジタスケールごとの竜巻について最適と考えられる標準偏差を用いて、
0:33:47	フジタスケールが不明な竜巻については、陸上竜巻の発生特性と同様であるとして、基準竜巻の各フジタスケールに分配いたしました。
0:33:56	21 ページをお願いします。
0:33:58	分析結果になります。
0:34:01	1961 年以降の 51.5 年間で 346 個の竜巻が、
0:34:06	観測されておりました。
0:34:08	そのチーフ。
0:34:09	不安及び F 2 の竜巻が約 5 割を占めておまして、
0:34:14	フジタスケール不明竜巻の数も約 4 割となっておまして、
0:34:18	フジタスケール不明竜巻の多くは 2007 年以降の 5.5 年間に観測されております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:24	F F 3 竜巻については、51.5 年間で 55 個観測されておりますが、2007 年以降の発生数は F 2 竜巻が 1 件のみであり、
0:34:35	観測体制の強化に伴う影響を受けてないということが示唆されました。
0:34:39	22 ページをお願いします。
0:34:41	分析方針に従い、疑似的な 51.5 年間のデータや統計量をフジタスケールごとに算定した結果、
0:34:50	竜巻検討 1 日揮における竜巻の総発生数は、1385、1308、38 項となりました。
0:34:59	年齢ごとの竜巻データの品質のばらつき、それからフジタスケール不明竜巻の取り扱いにより、観測実績 346 に対して保守性を高めた評価としております。
0:35:10	23 ページをお願いします。
0:35:13	竜巻の年発生数の確率分布の設定にあたっては、竜巻は極めて稀に発生する事象であり、発生数の変動が大きい分布であることから、竜巻ガイド及び
0:35:24	演習完全基盤機構の委託成果、
0:35:28	になってポリヤ分布により設定しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:31	24 ページをお願いします。
0:35:34	牧野、比嘉稲葉、広井長さについては、こちらに記載の①から④の流れで分析しました。
0:35:41	25 ページをお願いします。
0:35:44	竜巻風速、被害幅被害長さの確率分布及び相関関数については、竜巻検討地域における 51.5 年間の竜巻の発生する等のデータを用いて、
0:35:56	確率密度分布を求めました。この分布は先ほどの通り、
0:36:00	当竜巻ガイドや基盤機構の委託成果を参照して、体制正規分布に従うも
	ちました。
0:36:07	それから、風速被害幅被害長さについての相関関数を求めました。
0:36:13	26 ページをお願いします。
0:36:16	竜巻影響エリアは、原子炉施設の概略配置図に示すように、
0:36:20	原子炉建物等の収納施設が、直径 320 メートルの円内に収まることから、この直径 320 メートルの円を設定しました。
0:36:31	27 ページをお願いします。
0:36:34	ポリヤ分布を適合させ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:36	ページの左に記載の時期より、P D E ないずれかの竜巻に遭遇し、かつ竜巻風速が $V_0$ 以上となる確率を求め、
0:36:45	ハザード曲線を求めましたハザード曲線より現状確率 10 のマイナス 5 乗における風速を求めると、68.1 メートルパーセックとなりました。
0:36:56	28 ページをお願いします。
0:36:58	基準竜巻の最大風速 $V_p$ についてですけれども、
0:37:03	県竜巻検討地域において過去に発生した最大風速 $V_B$ はんと。
0:37:08	竜巻最大風速のハザード曲線による最大風速 $V_{BII}$ のうち、大きい方の風速を設定することとしておりましたので、
0:37:16	原子炉施設における基準竜巻の最大風速 $V_B$ は 92 メートルパーセック。
0:37:21	をすることとします。
0:37:23	29 ページをお願いします。
0:37:26	設計竜巻の最大風速、
0:37:29	$V_D$ は、
0:37:30	原子炉施設が立地する地域の特性、地形効果による竜巻の増幅特性等、
0:37:36	こちらを考慮して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:38	基準竜巻の最大風速 V D の適切な割り増し等を考慮して設定することと します。
0:37:45	等施設の立地地域等、
0:37:47	地形効果等を検討した結果、原子炉施設は標高 35 から 40 メートルに位置 しておりまして、東西方向及び南北方向から見ても、下り斜面に位置 してないため、
0:37:58	基準竜巻が周辺地形により増幅される可能性はなく、設定竜巻の V D が 基準竜巻部位、
0:38:06	B と考えられることから、
0:38:08	すげえ竜巻の最大風速 V D は 92 メートルパーセックと設定しました。
0:38:13	また、
0:38:14	竜巻影響評価に用いる竜巻の最大風速は、
0:38:18	保守性を十分に考慮して国内最大級、F3 クラスの発生実績から、
0:38:23	最大風速 92 メートルパーセックに余裕考慮して 100 メートルパーセッ ク。
0:38:28	こちらを用いることとします。
0:38:30	30 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:33	表に竜巻影響評価に使用する設計竜巻の特性値を示しております。
0:38:38	これらの値を用いて設定した設計、
0:38:42	荷重に対して、次の項目を実施します。(1) (3) の通りでして、竜巻による風荷重気圧赤字及び衝撃荷重に対して構造健全性を確認します。
0:38:54	建物構築物の外壁屋根等について、構造健全性を確認し、破損した場合には安全機能維持について確認します。
0:39:03	設備については、各設備ん竜巻により破損する恐れのある部位に対して構造健全性を確認し、破損する可能性が確認された場合には、安全、
0:39:14	機能維持への影響評価を確認します。
0:39:18	31 ページをお願いします。
0:39:23	と設計達夢ん設計荷重の設計認定に当たり、ランキン渦モデルの適用範囲は左の通りで、設計竜巻の物性値数圧力による荷重、気圧、気圧差による荷重としました。
0:39:37	フジタモデルの適用範囲は設計飛来物の選定、
0:39:41	設計飛来物に衝撃荷重としました。
0:39:44	設計荷重に対する構造計算は、ランキン藤田の両方を用いて作成したパラメータをもとに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:50	実施しました。
0:39:51	なお適用範囲の設定については、佐呂間竜巻での自動車飛散事例、
0:39:56	というものがございましてこちらをもとに、現実の被災状況との整合性の観点を考慮しました。
0:40:03	32 ページをお願いします。
0:40:05	こちらの図は、先ほどのランキン渦モデルとフジタモデルの適用範囲を、
0:40:11	テーマ、
0:40:12	竜巻影響評価フローをもとに示している物に、
0:40:16	あります。
0:40:17	33 ページをお願いします。
0:40:20	前圧力については、建築基準法の施行令、
0:40:25	それから建築学会の指針。
0:40:27	準拠して記載の式により算出しました。
0:40:31	須藤駅を係数は 1.0 としまして、ブルーケースは、施設の軽重は、数圧力が左右する。
0:40:39	対応する部位に応じて設定しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:42	34 ページをお願いします。
0:40:45	設計竜巻による評価対象施設内外の気圧差による荷重は、最大気圧低下量データ P M A C C S に基づき設定しました。設定に際し、気圧差による圧力荷重が最も大きくなるとした施設。
0:40:59	を想定して、内外の気圧差による圧力荷重、
0:41:03	W P を記載の式により算定しました。
0:41:07	35 ページをお願いします。
0:41:10	こちらが設計飛来物ここから関平井さん。
0:41:12	ご説明ありまして、設計飛来物の設定方針ですが、飛来物の衝突荷重、運動エネルギー、飛散防止対策の実現性等を考慮しまして、
0:41:23	竜巻飛来物のうち、以下の
0:41:25	①から④にはたまる物品を設計飛来物として選定しました。
0:41:30	一つごとく詳細図で剛な飛来物。
0:41:33	それから詳細図で江南飛来物。
0:41:35	中サイズで 5 の飛来物。
0:41:38	それから第サイズで重要な飛来物になります。飛来物の浮き上がりの有無及び速度は、電中研が開発した竜巻による物体の浮上、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:41:48	大解析行動トンボ数により評価しまして、9 以下次は記載の式により求めました。
0:41:55	36 ページをお願いします。
0:41:57	設計飛来物は、原子炉施設の敷地内の飛来物に係る、
0:42:02	現地調査。
0:42:03	及び竜巻ガイドを参考に設定しました。設計飛来物の選定フローをこちらのページに示しておりますが、8 ページ以降でこちらのフローに従い設定飛来物を選定しております。
0:42:14	なお設計飛来物により飛来の影響を上回る飛来物については、固縛、撤去等の措置を行い飛来物。
0:42:21	ならない対策を講じることとします。37 ページ行います。
0:42:26	37 ページをお願いします。
0:42:28	敷地内の奥檀調査ですが、設計飛来物の選定にあたり、常陽敷地内の飛来物に係る現地調査を行った結果、まずその通りに飛来物が設置されていることを確認しました。
0:42:41	これは、1 例ですね。
0:42:43	38 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:46	現地調査により確認された飛来物について、サイズ 15 及び形状による分類した結果を表に示しております。
0:42:55	また想定飛来物については、国道 51 号を走行する御社も含めることとしました。
0:43:02	こちらの表に赤字で示している物品が設計依頼ベースとなります。
0:43:07	39 ページをお願いします。
0:43:10	選定比例した設計飛来物を表に示しておりまして、
0:43:15	飛来物の各パラメータをトンボ数を用いて算定したものになります。
0:43:19	設計飛来物の施設への衝突については、飛散高さ等により適切に考慮することとします。
0:43:26	40 ページをお願いします。
0:43:28	設計飛来物として選定した足場材。
0:43:32	製材及びコンクリートブロック。
0:43:34	の運動エネルギーまたは利便アプリ元開発を超える物品は、
0:43:39	移動固縛固定化、これのいずれかの対策を講じることとします。これにより設計飛来物としての選定対象から除外することとしました。
0:43:48	41 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:50	評価対象施設の設計竜巻荷重は、設計竜巻による風圧力による荷重、気圧差による荷重、それから設計飛来物による衝撃荷重、
0:44:00	を適切に組み合わせた複合荷重として、竜巻ガイドに記載の式により算定します。
0:44:06	なお竜巻影響評価対象施設は、
0:44:09	(1) から (3) に記載の施設になります。
0:44:13	42 ページをお願いします。
0:44:15	設計竜巻荷重と組み合わせる荷重は、
0:44:18	評価対象施設に常時作用する荷重と運転時の荷重、
0:44:24	及び竜巻以外の自然現象による荷重としまして、設計基準事故時の荷重については設計竜巻の発生頻度が小さいことから、
0:44:33	組み合わせは考慮しないこととしました。
0:44:36	43 ページをお願いします。
0:44:38	自然現象の組み合わせについて、安全施設影響は与えるパラメーター、
0:44:44	を考慮しましてその要否について検討した結果を表に示してございます。
0:44:49	自然現象の組み合わせとして、常陽では竜巻、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:53	積雪、
0:44:54	これらの重畳を考慮することとします、判断基準表の注釈に記載の通りになっております。
0:45:00	44 ページをお願いします。
0:45:03	希望施設の外殻となる施設に求められる機能は、中安全施設の防護機能の維持及び波及的影響を及ぼさないことです。
0:45:12	防護機能については設計竜巻に対し、竜巻防護施設の外殻となる施設の構造系全性を評価することにより、
0:45:21	内包する多数の希望敷設が影響を受けないことを確認します。
0:45:24	設計竜巻により、壁や屋根など、竜巻防護施設の外殻となる施設の各部に損傷が生ずる場合は、文章による竜巻防護施設への波及的影響が生じないよう、
0:45:37	対策を施すこととします。また開口部についても同様とします。
0:45:41	45 ページをお願いします。
0:45:44	関玉置防護施設の外殻となる施設の構造健全性の評価内容を表に示しております。次のページでそれぞれの評価項目を説明します。
0:45:55	46 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:58	設計荷重に対する耐力分の評価方法については、評価に用いる設計竜巻の複合荷重、
0:46:05	W t ワンW t II に対し、竜巻、建物の各層に生ずる総せん断力が評価基準値を下回ることを確認します。評価基準値は、いう水平耐力とします。
0:46:18	設計荷重に対する屋根スラブの評価をですが、複合荷重が面外方向に作用することになります。ではこれらの荷重に対し、先例がある部位として考えられるため、
0:46:30	破損して、重要安全施設の外殻となる施設としての機能が損なわれないように、
0:46:36	設計竜巻による複合荷重により生ずる応力が断面算定によりえた許容曲げモーメントを下回ることを確認します。
0:46:44	47 ページお願いします。
0:46:47	原子炉建物及び附属建物の耐力部材の評価ですが、各層に発生する総せん断力が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:54	保有水平耐力を下回っているため、設計荷重に対して耐力部材は健全性を知らないけど、一番ちょっとここから先って評価結果ずらずらってことですよ。
0:47:05	そうですねはい。チェッカー聞いちゃうと、もう時間なくなっちゃうんで一旦ここで切らせてもらって、全体の設計とか想定のところまで1回確認とかしたいんですけどいいですか。
0:47:18	お願いします。はい。じゃちょっとそこんところで、どうでしょうねここで今説明があったのは、まず竜巻防護対象施設はこんなもんです。
0:47:29	ですっていう話があって、そのあとどうやって守りますかって話があって、竜巻の検討ですね、風速の話はずーっとしてきていて、
0:47:37	最終的にはランキンフジタ渦両方を比較しまして、あと飛来物を選びまして、荷重をこうやって決めますよっていうところまでは議論があったと、ということなんですけど。
0:47:48	何かお気づきの点等あれば、
0:47:53	有吉です。ちょっと27ページを教えて欲しいんですが、
0:47:58	これは参事に教えて欲しいんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:01	設計のね、ごめん竜巻のね壁というか台風だね瞬間最大風速っていうのは、
0:48:08	やっぱ違うもの。
0:48:10	一応分けても、
0:48:12	鬼頭なんていうんですかね。
0:48:16	台風の立替うわけ。いや、なんかねちょっと前、横浜市の風速データって調べたんです。
0:48:26	そうしたらね 30 メーター、以前に 1 回を超えてる。
0:48:30	多分台風の最大瞬間だと思うんですけど、
0:48:34	こういう頻度じゃないなと思って、
0:48:36	それは、竜巻だったらこういう延長確率でいいんですかっていう、
0:48:42	最後になった。
0:48:44	単純に風速だけで言ったら、
0:48:46	台風の
0:48:47	30 メーターの前 1 回、40 メーター。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:51	数年に1回は、こういう話はね、TPP話もありましてねなかなかお答え難しいですね沖縄とか行くと、結構100メートル級のタイプでも来るから、こういうそういうのって、
0:49:03	何か変だよって話は確かにあって、これをこの飛来物が何か計算するときには、集まると分けるのかね。
0:49:12	まだ何かお答えあります今のことでいうと、一応6条の括りでいくと、
0:49:20	風括弧台風と、
0:49:23	あと真木って一応別分野なんですよ。岩根であげた子台風は、気象データに基づいて、
0:49:32	その地域の最大風速を一応示していて、
0:49:38	この辺だと40幾つだけ。
0:49:41	通常すると。
0:49:44	寛大原地区でね、30何年も最終的に設計に反映するのは、建築基準法で、この風速を使いなさいって決まってる数字を、
0:49:55	使う形になってますそれが、トカゲと台風に対する対応で、
0:50:00	竜巻に対する対応っていうのはある意味、ローテフォームオリジナルになってくるので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:50:07	ガイドに基づいてこの算定をしているというところです。カポ 0%に基づいて、92 という数字と、
0:50:17	あとここにあるようにその現地の
0:50:21	何つうんすかね、確率みたいな話で、算定すると 68.1 っていう数字が出てきて、高いほうの 92 使いましょうっていうような段取りになってるっていうイメージです。
0:50:34	貴重な答えには書けないからこれでいいんでしょうか。
0:50:37	でもねやっぱ聞かれちゃうんですよ。同じ関連でしょって言われて、別に基準の通りはその通りで僕らも答えにくいことの一つなんですよね。実際の委員とかにしてみたら、
0:50:50	基準と関係ないから書けないと思われそうですけど石渡委員とかねやっぱりそういう気にしちゃうわけね小さいころはないと言えね、いつも言われる J M T R が壊れちゃったんでしょうね。
0:51:01	これでしょ。
0:51:04	だから台風だってね風荷重だけばかりなんだよねみたいな話は確かにある。軽水炉は消せない。
0:51:12	いっすよねえ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:14	竜巻だけじゃねえ。竜巻のハザード曲線の作り方なんだよな。結局これって発竜巻の年発生。
0:51:22	数とかで決めてるから、
0:51:25	弁決めちゃうとこうなっちゃうっていう、
0:51:29	ことなのかもしれないんですけど。
0:51:33	これしょうがないですよ。
0:51:35	一応、竜巻とやっぱ台風は違うっていうんスタートに立ってるんだと思うんですが現状ですかね。
0:51:44	それでも結果も違うと言うのはわかってるわけですよ。
0:51:49	ただ結果ねっていう点から言うと、台風が随分ずるんじゃないかって言われちゃうんすよ。
0:51:59	必ずCPRとかJM時も言われたんですけど、じゃあその30何メートルって風に変えるっていうことだっただけじゃないだのJM倒したときの風速で北家はどうなっちゃう。駒井。
0:52:09	だって、いや見てません。それは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:12	そういうところまで見てます。いや、だけど竜巻が来ても大丈夫だって言ってるからいいんじゃないですかみたいなちょっと関係ない話をして逃げてるわけだ。
0:52:25	そうですね。なのでみんなJ Mの話はもうそういう意味で、
0:52:29	新規性基準には到達しなかった部分ではあるので、
0:52:33	うん。前回のみたいな議論は、いやならなかったと思うんですけども基本的には、大浦地区で、すいません私もF S 32 から 34 っていう数字が確かば使うって決まってるはずなので、その数字を
0:52:48	を使う予定です。風台風に関しては、
0:52:53	ここで細かい話なんすけど、この 28、7 ページっていうところで 68 点聞いてこれH T T Rと違いますけどもこれは、何か算定の仕方が違うんですか。
0:53:03	多分面積が違うので、その前のページでグルート巻いた。
0:53:09	直径 320 メートルって面積が違うので、
0:53:13	それで変わってくる違いだと思います。そうですねC D - R より大きいですねC D - R で 63.6 だけはちょっとね、こちらも大きく言いますね。
0:53:24	そうですね 1 というのが多分 0 がちっちゃいんだと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:28	面積。
0:53:29	関西の四角です。
0:53:33	はい。
0:53:34	あとねえ、ちょっと7ページ、くどいんですけど、すみませんこの7ページね、この高角度、
0:53:43	竜巻防護施設って書いてかっこ重要安全施設、その外殻施設って書いて、でも各竜巻防護施設って安全施設だって前段で言ってるじゃないですかね。過去、
0:53:54	これは重要安全施設構わないのかみたいに見えませんこれって、
0:54:03	そうですね多分、11ページ2、
0:54:07	頭に他のものの守り方を、
0:54:12	まとめに書いてるので、
0:54:14	合計でってとこなんですけど、
0:54:17	わかりますけど74ですよって言ってないんですよ自然現象から見たら応力の組み合わせで守るってこと以外の意味はないのもう安全施設を守るっていう、モータ総量と思うんですよここって。
0:54:31	そうすっとじゃあ風上そうですね竜巻防護施設って書いて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:36	7 ページと 11 ページの上にあるやつを、
0:54:41	全部書いて、
0:54:43	その後ろに抽出結果を参考として並べておくっていうイメージですか ね。
0:54:48	駅防護施設って安全施設で、10 日で安全施設、田崎防護施設はちゃんと 改革で守るんですよね。外国で守らないものは確かにあって、こう思い ますっていうことが、その方針なんじゃないですか。
0:55:02	そうですね。はい。そうしていただいた方がいい。そうしていただきた いです。だから、無用な議論を避けないんです。
0:55:10	はい、わかりました。
0:55:13	そこはよくって、
0:55:16	あとはです。
0:55:21	で 42 ページか。
0:55:24	42 ページの説明は、
0:55:29	これも確率が低いから組み合わせないって、わかるんですけど、それだ けじゃないんですよねこれも。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:38	設計基準事項との荷重を組み合わせる必要はないんですよね。その改革は、
0:55:44	そこを行って欲しいんですよね。
0:55:47	関係性が低いのはわかるんですけどそれだけじゃなくて、竜巻荷重と設計基準事故なんて、荷重がそもそも重畳しないんだから、そんなものを組み合わせる必要はないっていうここは言い切って欲しいんです。
0:56:08	そんなこともない。
0:56:09	いや多分今おっしゃる通りだと思いつつも多分この文章って、
0:56:15	すいません発電とかいとうちょっと確認しますが、
0:56:21	ページで書いてあって、これは審査書書くときに、違うだろうって言って揉めたことの一つなんて、今直しておきたいから言いました。審査書にはどう書いてるかっていう。
0:56:34	審査上ですね、最初の中には
0:56:38	設計基準事故とね竜巻の組み合わせの話ってやってるんですけど、竜巻荷重が竜巻防護対象施設に作用しないとかね、設計基準事故時に、建屋とか、外架空の健全性に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:52	有意な応力を発生しない。だから組み合わせる必要がないっていうふうな言い方を審査所長はしています。これは当然強いT T Rにはそういう話を確認した上でそうやってるんで、
0:57:04	柿本でちょっとここ合わなかったんですけど、確立できてないでしょうということなんですよ設計は、
0:57:12	はい、承知しました。ちょっと、そっちちょっと見てか見直しす。種市赤尾ってませんからこれ、直せなかったんすよ。もう。
0:57:23	ちょっと今軽水炉の方見てますよ聞ってるこの切り方って、これね、あとは、
0:57:30	はい。これじゃあいんですけどさ、H T T Rもね、軽水炉の真似して作ってるから、これでいいんです。機械記載は、だけどそれが理由じゃないだろうということになってる。
0:57:49	ていうのはそれはねすごく前の担当してるからすごく言われたと。
0:58:00	今。
0:58:03	円貨幾らだった。
0:58:05	いうのは、
0:58:14	それをガイドで言ってるんだったらいい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:16	こんな言葉言うところ。
0:58:19	着替えとかで、設計基準事故との組み合わせは10～65年、今であれば考慮する必要はないと書いてあります。
0:58:28	そうじゃない。
0:58:30	たんす了解。
0:58:34	ちゅうか、
0:58:36	正確だけど、最終的にはやっぱり荷重の組み合わせがね、あるかっていうことで、地震はね同じような考え方をしてるんです。これわーあって、
0:58:47	確率とS <sub>s</sub> が発生する期間のね、期待する機能の期間っていうのを考えたときにね、さすがにS <sub>s</sub> とね、地震、設計基準事故が同時に発生する確率ってのは、
0:59:00	裏低いと言っていいでしょうっていう、切り方は確かにしてるんでそれはねじゃあちゃんと入ってるから、その考え方が、
0:59:07	書いてあるからいいですよ。ただ長期化中と組み合わせろって自身も言ってるわけですねスタッフやなっている設計基準から言った設計基準事故はね、例えばSDと組み合わせるとかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:59:18	そういうのをちゃんと明確に言ってるんです。
0:59:20	ただ、そういうのがあったらいいですけど、何もなくて、いや単に確率が低いから来年組み合わせていいんですって言っていいかっていうと、そこは、そうじゃないっていう意見が必ず出てくるってことなんです。
0:59:34	考え方としても、考え方でその通りなんですけど、それをね、担保して るものが何もないっていう、外部火災、
0:59:42	量が入ってくる。
0:59:49	確かにそれが全然問題になってないからねイがいいのかもしれませんがね 確かに軽水炉 d u。
0:59:57	今、狩野が言ったようにパットにたいってということで、
1:00:02	論理的に言えば、そのまま、
1:00:06	まだ結論は、
1:00:09	ちょっとその体験もその 800、
1:00:12	僕のうちとしても、
1:00:15	そんなんだったら、
1:00:19	玉井麻生

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:21	でも同じこと聞かれたらね、答えられないわけですよ。消せるといえば、
1:00:25	いや、それは変わってくるんですね。うん。
1:00:28	うん安全上のものに対しての影響はわからないっていうのは確かに。
1:00:33	もうある。
1:00:35	その発生確率だけでできるのかな。
1:00:40	そしたら、
1:00:41	下に使ってませんよね。ここ以外では、だってS Aだって確率が低いから事象を見なくていいなっていう考え方はどうもしてないわけですよ。  あれはもう決め、決めちゃってしまって、いや、だけどそれを今度エセ安全目標、
1:00:54	同じです。
1:00:57	してないっていうところはもう、
1:01:00	これは理想を言えば損保伊奈相馬元にやってないわけで、
1:01:09	それでもいいんですけど、現状の審査では、隔離IIが低いという理由をもって、評価不要という考え方は日本の規制では今していないので、仕方がない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:22	本当にやるのであれば、今おっしゃっていただいたような安全目標なり、
1:01:27	確率でエリミネートしていいところをちゃんと議論した上でだとは思います。
1:01:33	一部ガイドとかガイドとか尺の中ではそういう考え方があっていただいでいてそれは合理性があるものだとということでみんな認めてるから、それで共用の範囲というのは決めてると。
1:01:48	本当にそんなこと言うとS Aだってねもっと落としてもいい事情あるわけですよ。実際の話、P R Aやって、だけどそうになってないから、
1:01:57	なかなかちょっとうじゅ
1:01:58	ん今回、
1:02:00	スルートを、
1:02:04	正確に、
1:02:05	織田。
1:02:12	そう思います。それでは、リソースの合理的な配分っていう考え方だと思って、それはね、ふさわしいところないっていうところが、
1:02:23	問題。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:24	昔から言われてるのはPMとか、規律の世界ですか。
1:02:33	現にねハープ決める時に超過確率を持ってくる段階でそれは確実に足切りしてるわけですよ、だってそれ以上のハザードっていうのは、起きたって、こんな程度だからもういいですって言って足切りしてるわけだから、
1:02:46	裁判は一緒に、私は難しい問題があって、
1:02:50	青天井を現状です。
1:02:53	なきやいけないのかっていう。
1:02:56	というのは、
1:03:05	どうですか。はい。この辺はねすみませんや何か規定内部の議論もあったりして
1:03:11	すぐに答えが出るものではないのかもしれませんが、そんな話があった。
1:03:16	ね。
1:03:17	はい。あとどこ、どうでしょうかね。ちょっと最終的な評価のところまで全部は聞いてませんが、ちょっと時間になっちゃってるので、ここはまた引き続き確認はするっていうところはあるんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:30	結構設定の方、
1:03:35	評価のところ、何かここもたないとかそういうのってありましたか。
1:03:39	そういうところがあれば特徴的なところも違ってるとはいんですけど、ここはちょっと持たないんでっていうのはさっき
1:03:46	冷却塔以外で何かありました。
1:03:51	基本的には、も建物に何とかするのであれなんですけど、コンバート部分に対してやっぱとか、
1:04:02	やっぱりいろんな話は出てきます。1月ですか。
1:04:06	県ですね。それは確かに飛来物が特定されていれば固縛して飛来物にしないっていう一つの考え方なので、そうすることによって、竜巻荷重を減らすというのはそれは方策としてはあります。
1:04:20	そうですね。
1:04:23	すいませんけど、これからちょっと、
1:04:26	全部経験できないので、はい。都築、ちょっとまた次回ご説明させていただければと思いますけど。わかりました。じゃあ、ちょっと1回ついでにもう1個だけ、竜巻の場合って、竜巻随件事象ってあるんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:41	あれって考えておられますか。例えば、何か火災だとか、溢水だとか、電源喪失っていうのが重畳されるんですけど、ああいうの方法っていうのはここじゃなくて別でやります。
1:04:55	方が発生するものが、
1:05:01	国道 51 号からの車の場合は、伴工事長が車として、
1:05:09	ガソリンがサイロを切るということになると思います。
1:05:14	起算しても、防護ネットをつけたものに使わないということで、今度は、
1:05:22	京都とかキリンとしますけれどもここまでは、
1:05:26	案外 X になってます。例えばそういう竜巻随件事象を考えるんだけど、火災は例えばね外部火災に包絡されてて、特に何かここで新しく考える必要がないっていうんだったらそれはそれで、
1:05:39	答えだと思いますし、外部電源だって別になかっても、別に何かほかに対策がとられてるのでいいです。これも話としては大丈夫とはいえ、聞いておかなきゃいけないので、ここの資料に入れるかどうかは、
1:05:53	別ですけども、説明は聞きます。
1:05:58	はい。失礼しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:05	はい。大体時間になりましたんで、ちょっとここはまだ引き続きもうちょっとあるんですけど、
1:06:13	開放に向けて準備をしていくということ、
1:06:16	いきたいと思いますが、JAの方からちょっとこれは言っておきたいっていう、この式の中にあります。
1:06:22	ここはちょっとどうしても今言っといた方がいいなあという。
1:06:31	すみません、今日のところは、すみません、ちょっと会場の説明もしないですね。それで。はい。ヒアリング終了いたしますありがとうございます。ありがとうございました。
1:06:42	すみません。よろしくお願いします。よろしくお願いします。お願いします。
1:06:52	会場です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。